



扱い：配布後解禁

令和元年 8月 8日

記者発表

北陸地方無電柱化ワンストップ相談窓口を設置

～無電柱化の普及拡大に向けて～

- 無電柱化は、災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等から重要な取り組みであり、無電柱化の推進に関する法律に基づき策定された「無電柱化推進計画」を踏まえ、平成30年度から全国で約1,400kmの無電柱化を推進しているところです。また、昨年9月の台風21号に伴う電柱倒壊による道路閉塞等の被害を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」では、全国の市街地の緊急輸送道路約1,000kmについて、無電柱化に着手することとしたところです。
- 一方、市町村においては、無電柱化事業を行ったことがない市町村が約7割を占めるほか、土木職員がいない市町村が約3割あるなど、無電柱化事業を行うためのノウハウや技術力が無い市町村が数多くあります。
- そのため、北陸地方無電柱化協議会に「北陸地方無電柱化ワンストップ相談窓口」を設け、市町村からの支援要請を受け、無電柱化に関する幅広い助言等を行うことにより、円滑に無電柱化事業を進めるとともに、無電柱化の普及拡大を図って参ります。

※ 本取り組みのスキームについては別紙参照。

北陸地方無電柱化協議会

「北陸地方無電柱化協議会」は、北陸地方における安全で快適な通行空間の確保、都市災害防止及び都市景観の向上等の観点並びに電気及び電気通信事業等の健全な発展の観点から、無電柱化を促進するための方策を検討調整し、無電柱化の計画的かつ円滑な推進を図ることを目的として設立。

<問い合わせ先>

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路管理課 課長 ほんぼ かおる 本保 薫
新潟市中央区美咲町^{みさきちょう}1-1-1 新潟美咲町合同庁舎 1号館
代表:025-280-8880(内 4611) 直通:025-370-6744

<同時発表記者クラブ>

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ 富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ その他・専門紙

無電柱化ワンストップ相談窓口の設置

- 全国約1,700の市区町村のうち、無電柱化事業を行ったことがない自治体が約7割を占める
- 首長、市民は、無電柱化を希望しても、実現の可能性の見通しが立たず、関係者も幅広く、どこに相談してよいかわからない
- そこで、北陸地方無電柱化協議会に無電柱化ワンストップ相談窓口を設置し、事業化に向けた道筋を助言

